

事業所名： グループホームかんまち

作成日： 令和 4年 12月 19日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束廃止委員会を開催し、職員間で話し合っている。具体例を挙げて検討しているが、議事録から拘束についての検討内容を読み取ることが難しい。記載方法を工夫し、報告書としての記録整備をしたい。	身体拘束について話し合いの場を増やし職員間の情報共有を図る。また意見等についても記録表を作り個々に記入。それを元に報告書を整備する。	①朝の申し送り時などでの拘束についての話し合い。 ②検討した意見の記録表や報告書の作成	3 か月
2	35 (13)	防災訓練は区長と相談しながら行っている。コロナ禍ではあるが、近隣への防災訓練への参加が望ましい。地域住民と話し合い、多種多様な災害対策の強化に期待したい。	非常時の災害対策として、近隣住民等、地域との連携を更に図る	①区長以外にも地域住民の方にも協力して頂けるよう地域の防災訓練に参加する。 ②運営推進会議等、開催出来るような状況であれば、家族様にも防災訓練に参加し協力して頂く。	12 か月
3					か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。